

第29回市民・団体交流会
資料

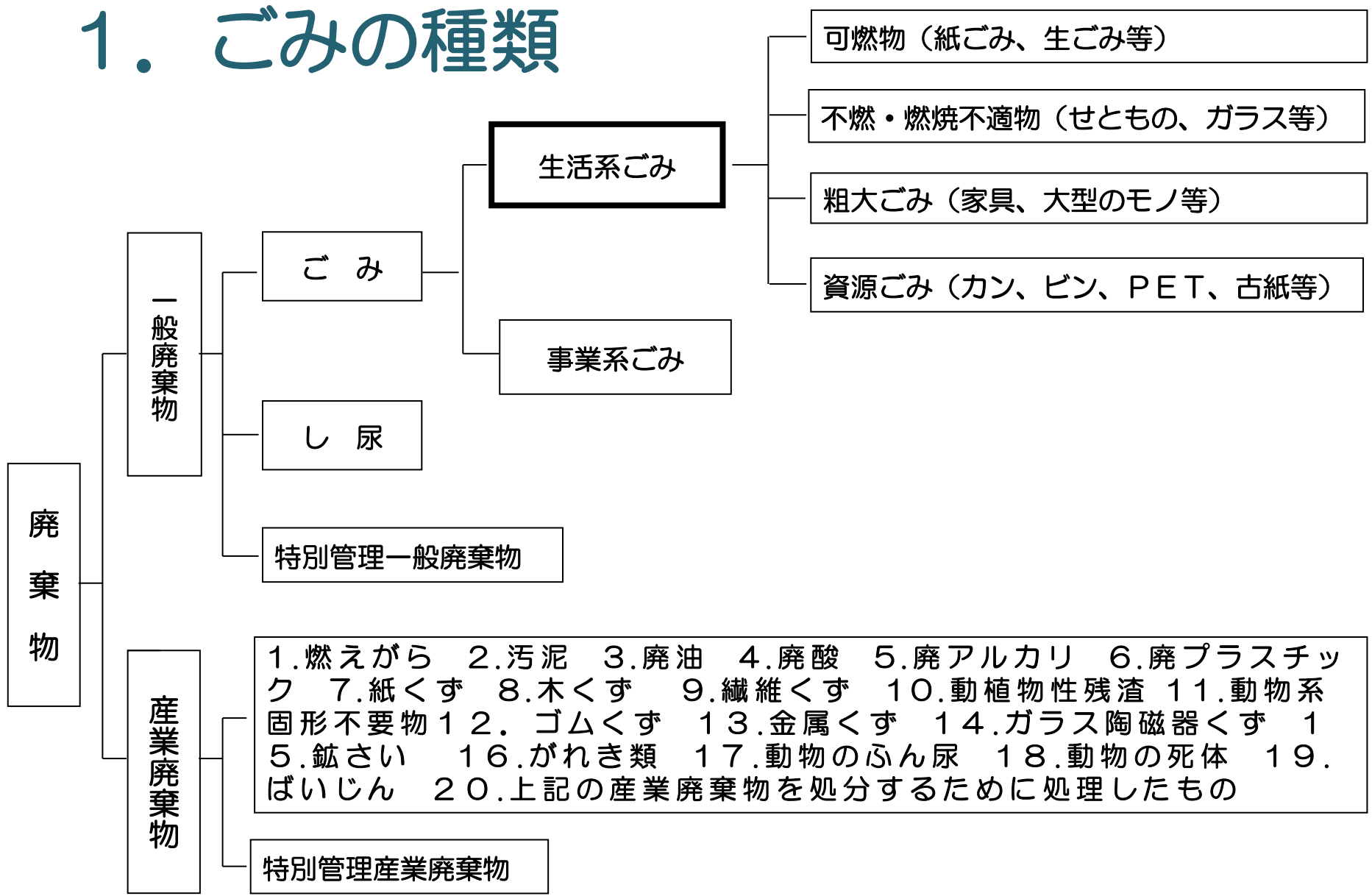
大阪狭山市のごみ減量対策について

市民生活部生活環境グループ
まちづくり研究会環境関連分科会
令和5年（令和3年度分データ）

大阪狭山市のごみ事情について

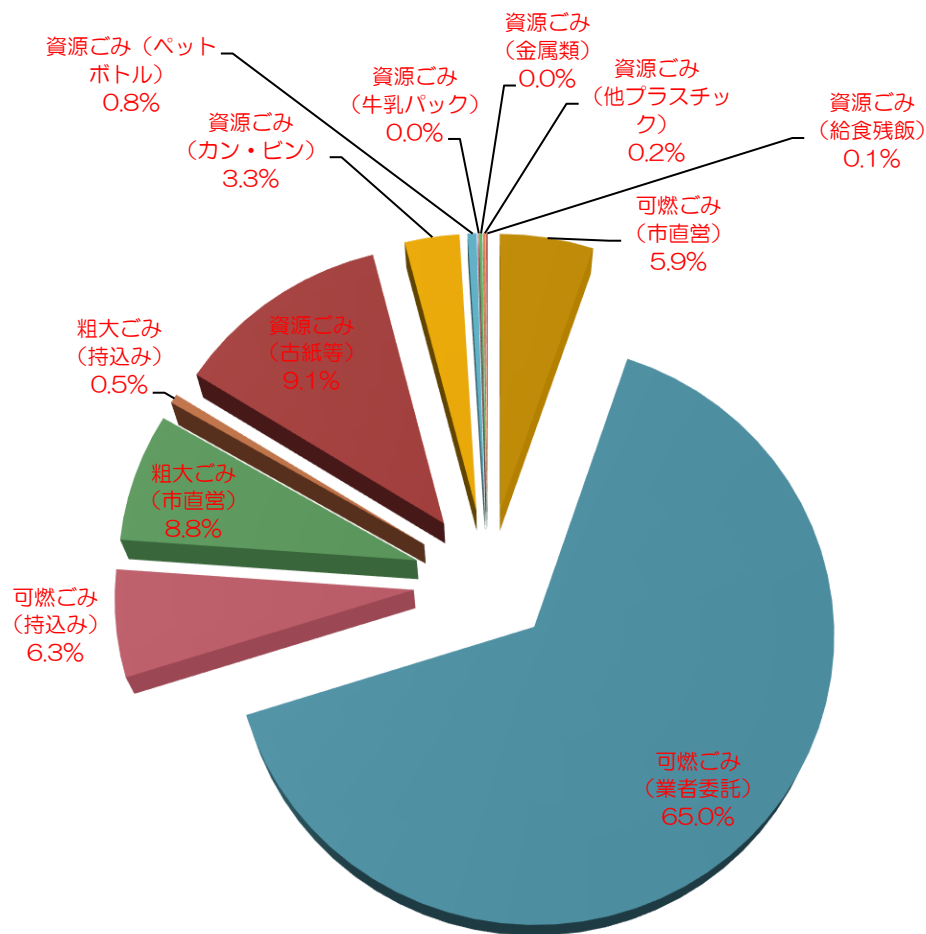


1. ごみの種類



2-2 ごみの内訳

区 分		収集量(トン)	構成比
可燃	市直営	1,045	5.9%
	業者委託	11,466	65.0%
	持込み	1,108	6.3%
	小計	13,619	77.2%
粗大	市直営	1,561	8.8%
	持込み	84	0.5%
	小計	1,645	9.3%
計		15,264	86.5%
資源	古紙等	1,604	9.1%
	カン・ビン	582	3.3%
	ペットボトル	138	0.8%
	牛乳パック	1	0.0%
	金属類	8	0.0%
	その他プラ	31	0.2%
	給食残飯	20	0.1%
	計	2,385	13.5%
合 計		17,649	100.0%
令和3年度収集量		単位：t・%	



3-1. ごみの排出量

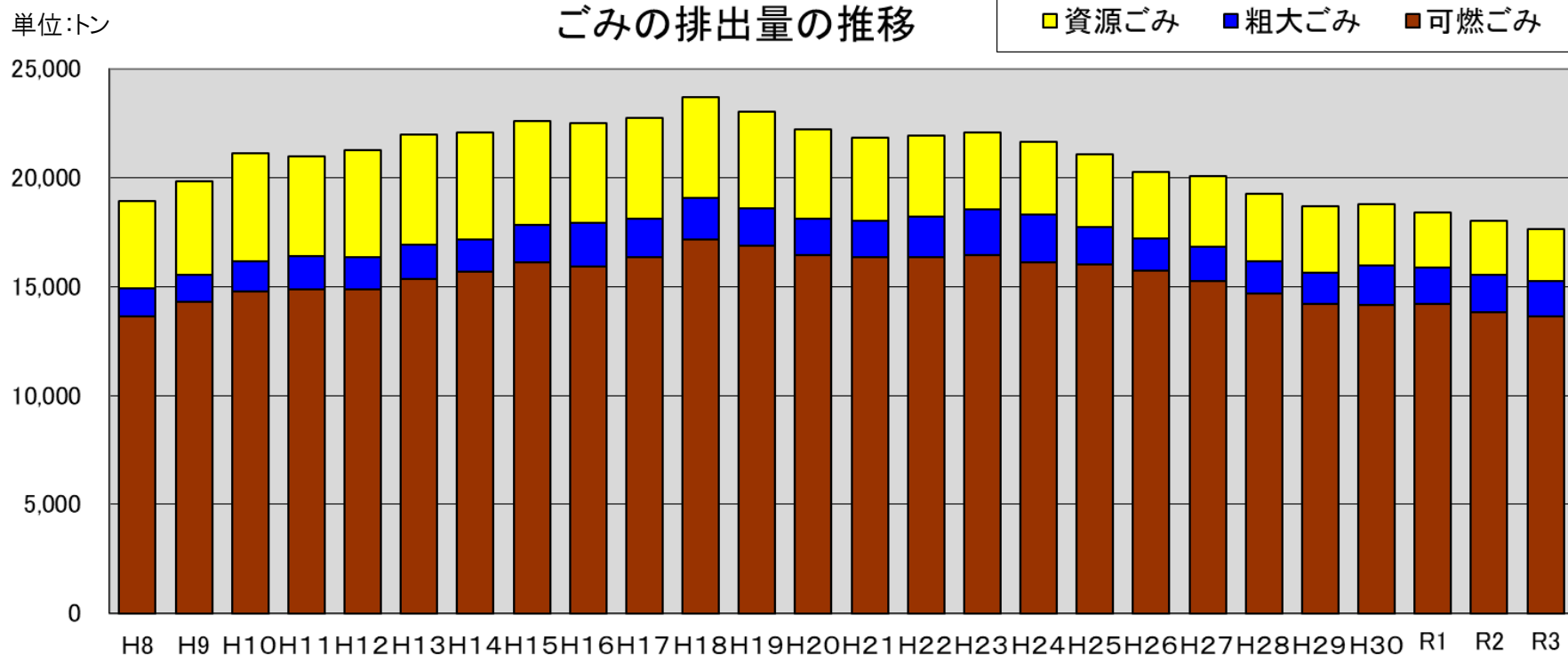
(1) ごみの排出量の推移

単位：トン

区分	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
可燃ごみ	13,628	14,295	14,776	14,849	14,872	15,345	15,691	16,122	15,918	16,335	17,153	16,894	16,440
粗大ごみ	1,280	1,237	1,398	1,543	1,499	1,583	1,474	1,696	2,008	1,772	1,902	1,674	1,666
資源ごみ	3,994	4,291	4,928	4,565	4,889	5,043	4,924	4,785	4,597	4,622	4,651	4,447	4,125
計	18,901	19,824	21,102	20,957	21,260	21,972	22,090	22,602	22,523	22,728	23,707	23,015	22,231
前年比	▲5.6%	4.9%	6.5%	▲0.7%	1.4%	3.3%	0.5%	2.3%	▲0.4%	0.9%	4.3%	▲2.9%	▲3.4%

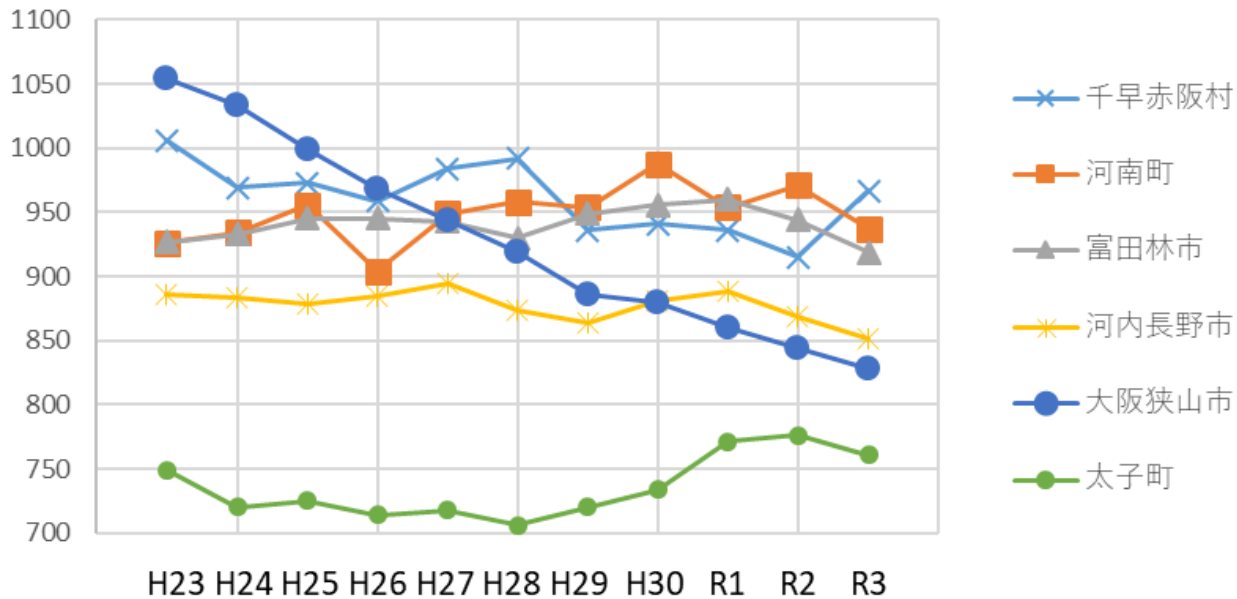
区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
可燃ごみ	16,351	16,336	16,461	16,130	16,005	15,725	15,270	14,691	14,186	14,156	14,205	13,796	13,619
粗大ごみ	1,682	1,894	2,096	2,180	1,746	1,481	1,555	1,446	1,451	1,805	1,650	1,739	1,645
資源ごみ	3,792	3,688	3,516	3,357	3,300	3,032	3,230	3,119	3,029	2,804	2,562	2,503	2,385
計	21,825	21,918	22,073	21,667	21,051	20,238	20,055	19,256	18,667	18,765	18,417	18,038	17,649
前年比	▲1.8%	0.4%	0.7%	▲1.8%	▲2.8%	▲3.9%	▲0.9%	▲4.0%	▲3.1%	0.5%	▲1.9%	▲2.1%	▲2.2%

3-2. ごみの排出量



本市のごみ排出量は、平成18年度にピークを迎え、近年は微減、微増を繰り返していましたが、平成24年度からは安定して減少しています。

3-3. 南河内地域における1人1日あたりのごみ排出量



A1. H23年度
6市町村中1番目

A2. R1年度
6市町村中5番目

単位:g (1人1日当たり)



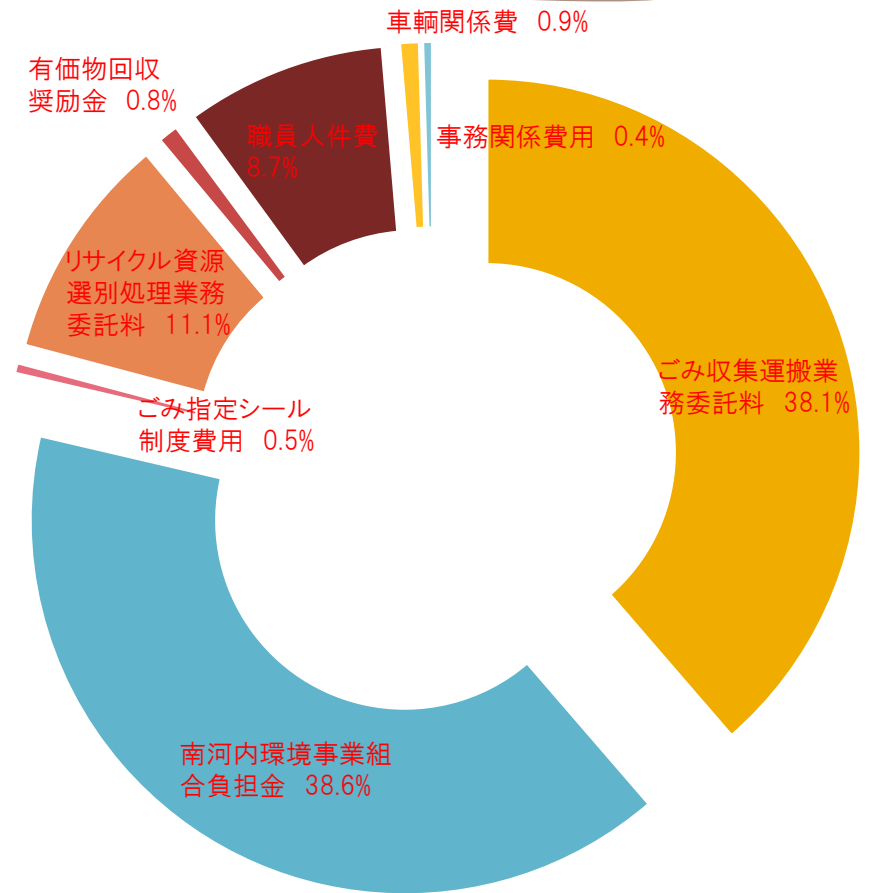
団体名/年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
千早赤阪村	1006	969	973	959	984	992	936	941	936	915	967
河南町	926	934	956	904	949	958	954	988	954	971	937
富田林市	927	933	945	945	943	930	949	956	960	944	919
河内長野市	886	883	878	885	894	874	864	881	889	869	852
大阪狭山市	1054	1034	999	968	944	919	886	880	860	844	828
太子町	749	720	725	714	718	706	720	734	771	776	761

4-1. ごみ処理にかかる経費

ごみ処理経費内訳

項目	令和3年度	構成比	主な内容
焼却ごみ処理費用	589,384,920	77.2%	
ごみ収集運搬業務委託料	290,717,144	38.1%	生ごみ収集運搬業務委託料
南河内環境事業組合負担金	294,566,957	38.6%	組合負担金
ごみ指定シール制度費用	4,100,819	0.5%	ごみシールの封入、郵送費用
資源ごみ処理費用	91,296,300	12.0%	
リサイクル資源選別処理業務委託料	84,325,060	11.1%	カン、ビン、ペットボトル、その他プラの選別処理
有価物回収奨励金	6,400,400	0.8%	古紙等の地域集団回収奨励金
家電リサイクル費用	545,840	0.1%	家電リサイクル業務委託料、ストックヤード借上料
リサイクル用備品購入費	0	0.0%	リサイクルボックスの購入
牛乳パック回収費用	25,000	0.0%	牛乳パックの整理・運搬、作業所費用
市内美化清掃費用	6,575,980	0.9%	収集・分別・運搬業務委託料、地区報償費
職員人件費	66,023,575	8.7%	収集員人件費
車両関係費用	6,751,388	0.9%	塵芥車借上料、燃料費、修繕料、車検料等
事務関係費用	2,975,156	0.4%	清掃、ごみ減量関係事務費
ごみ処理費用 合計	763,007,319	100.0%	

単位:円



リサイクル資源等売払収入

21,804,040

スチール、アルミ、ガラス、牛乳パック、金属類等

大阪狭山市ごみ処理費用推移 H23～R3年度

											R4.10.8	
項 目	主な内容	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
1. 焼却ごみ処理費用		734,106	706,981	697,100	703,003	610,773	599,272	592,162	581,050	592,826	592,287	589,385
(1) ごみ収集運搬業務委託料	生ごみ収集運搬業務委託料(週2回収集)	259,448	260,861	260,248	268,580	269,368	271,086	273,732	276,958	283,106	289,343	290,717
(2) 南河内環境事業組合負担金	組合負担金(処理料割、人口割、事務費等)	472,523	443,974	436,852	432,180	339,019	325,779	315,922	301,524	306,502	299,233	294,567
	施設費(均等割)	15,217	14,795	14,705	14,633	5,241	4,899					
	施設費(人口割)	144,052	140,726	140,805	131,693	47,165	44,091	55,749	55,704	57,037	58,080	67,477
	管理費(処理量割)	292,481	269,137	266,255	272,419	271,018	261,922	245,679	231,617	234,461	227,457	215,349
	共通事務費(管理費割)	18,706	17,235	12,947	11,408	13,547	12,847	12,470	12,107	12,877	11,544	9,604
	シール負担金(枚数割)	2,067	2,081	2,139	2,027	2,049	2,020	2,024	2,096	2,127	2,152	2,137
(3) ごみ指定シール制度費用	ごみシールの封入、郵送費用	2,135	2,146	2,160	2,243	2,385	2,407	2,508	2,567	3,218	3,709	4,101
2. 資源ごみ処理費用		86,331	82,895	81,329	89,586	88,547	90,248	93,138	81,731	80,425	81,039	91,296
(1) リサイクル資源選別処理業務委託料	カン、ビン、ペットボトル、その他プラの選別処理	73,700	71,028	70,121	67,099	63,312	63,134	65,295	71,149	71,886	73,393	84,325
(2) 有価物回収奨励金	古紙等の地域集団回収奨励金	11,058	10,529	10,309	9,560	9,681	9,290	8,929	8,143	7,717	6,884	6,400
(3) 生ごみ減量化等処理器購入補助金	生ごみ処理器等の購入補助金	153	79	177	132	88	83	27	208	167	0	0
(4) 家電リサイクル費用	家電リサイクル業務委託料、ストックヤード借上料	567	538	518	581	545	500	500	588	500	609	546
(5) リサイクル用備品購入費	リサイクルボックスの購入(5台分)	573	516	0	12,024	14,731	17,051	18,254	1,433	0	0	0
(6) 牛乳パック回収費用	牛乳パックの整理・運搬、作業所費用	280	204	204	190	190	183	133	210	155	153	25
3. 市内一斉美化清掃費用	収集・分別・運搬業務委託料、地区報償費	8,395	5,522	5,522	5,717	5,858	5,947	6,088	6,125	6,655	0	6,576
4. 職員人件費	市収集員人件費(8名分、粗大ごみ収集)	57,502	60,434	64,196	63,124	69,823	62,182	62,941	63,526	66,314	65,041	66,024
5. 車両関係費用	塵芥車借上料、燃料費、修繕料、車検料等	6,222	6,708	6,504	7,118	7,882	5,944	6,824	6,467	6,226	6,612	6,751
6. 事務関係費用	清掃、ごみ減量関係事務費	2,419	4,564	1,488	3,158	3,152	2,684	2,968	2,995	4,240	3,424	2,975
ごみ処理費用 合計		894,976	867,105	856,140	871,707	786,036	766,270	764,122	741,894	756,686	748,403	763,007

(単位:千円)

4-2. ごみ減量による経費削減

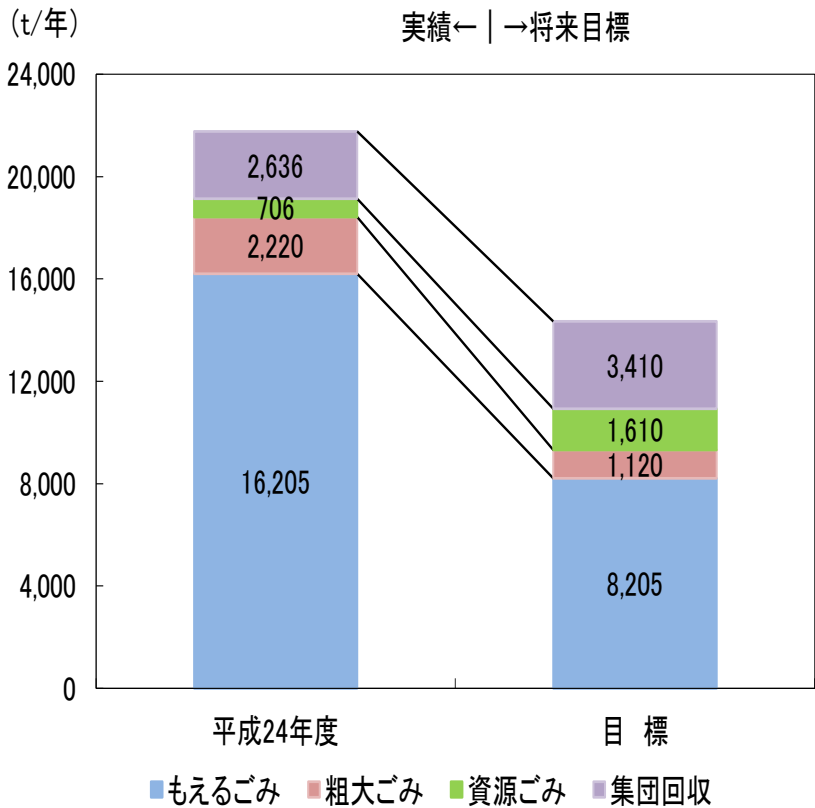
※R4.3末人口 58,353 人

ごみ処理費用総額	763,007,319 円	(13,075 円/人)
焼却ごみ処理費用	589,384,920 円	(10,100 円/人)
南河内環境事業組合負担金	294,566,957 円	(5,048 円/人)
(内訳)		
○施設費〔人口割・均等割〕	67,477,000 円	(22.9%)
◎ <u>管理費〔処理量割〕</u>	<u>215,349,000 円</u>	(73.1%)
◎ <u>共通事務費〔管理費割〕</u>	<u>9,604,000 円</u>	(3.3%)
○シール負担金〔枚数割〕	2,136,957 円	(0.7%)
<u>ごみ排出量により増減</u> ⇨	ごみ減量による経費削減!	

5.大阪狭山市一般廃棄物処理基本計画～チャレンジ40～

平成40年度 (2028年度) に

- ①ごみ排出量 39%削減
- ②リサイクル率 36%達成



方 策	役 割 及 び 内 容
環境意識の向上	買う前に本当に必要なのかを考え、不要なものを買わない。また、分別の際には識別マークをきちんと確認し、適切な分別を行う。
	身近にできることを自ら選択し関わっていくことで4Rを実践していく。
資源等分別回収の促進	古紙・古布類等については、自治会などの登録団体が行っている集団回収へ出すようにする。
	販売店等で引き取り可能なものは、極力引き取ってもらい、適正なルートでの処理・再生を行う。
	リターナブルビンについては、販売店等に戻すようにする。
	トレイ、牛乳パック等の店頭回収を積極的に利用する。
生ごみの排出抑制	市が実施するごみの分別収集に協力し、分別区分ごとの正しいごみの出し方を行う。
	計画的に食品を購入し、賞味期限内に使い切るようにするとともに、料理は作る分量を工夫するなどしてごみを極力少なくする。
過剰包装の自粛	水切りネットを使用するなどして、ごみ袋に入れる前にしっかり水切りをする。
	シャンプーなどは詰め替え用を利用し、簡易包装に協力する。
使い捨て製品の使用抑制	マイバッグを持参し、余計なレジ袋などの過剰包装はしない。
	使い捨て製品の使用を抑制する。また、できるだけ物を無駄に消費しない生活スタイルを心がける。
再生品、不要品の再使用	日用品は、再生品を使用するように努める。
	フリーマーケットやバザーを活用し、要らなくなったものは必要とする人に譲る。

ごみの分別について



分別はなぜ必要？



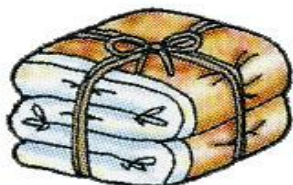
- ①焼却ごみの量が減る
- ②資源を再利用できる
- ③環境への負荷の軽減

本市では年間2,366トン（令和3年度）の資源ごみが回収されています。

ごみの分別

・もえるごみ (週2回収集)

1. 生ごみ類
2. 小さなプラスチック類
3. 皮革類
4. 小さいおもちゃ類
5. その他
6. ふとん、座ぶとん類



ふとん



座ぶとん

★貼るのは粗大ごみシール!

★剪定した庭木や葉で半透明の袋に入る場合は、もえるごみ専用シールを貼って、もえるごみの日に。

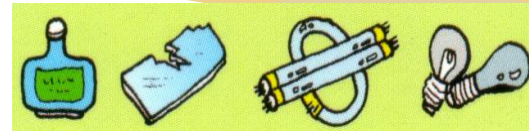
ごみの分別

・粗大ごみ (月1回収集)

1. せともの類



2. ガラス類



3. 家具類



4. 大きなプラスチック類



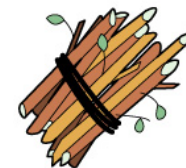
5. その他

★小さいものはごみ袋に入れ、大きいものは1点につき1枚のシールを貼って！

★刃物類は新聞紙などに包んで「危険物」と表示を！

★剪定した庭木の太い枝等は束ねて、粗大ごみの日に。

(長さは1m50cm以内で)



ごみの分別

• 資源ごみ (月1回収)

1. ペットボトル



2. 発泡スチロール 白色トレイ



3. 金属、家庭電化製品



ごみの分別

・資源ごみ（拠点回収）

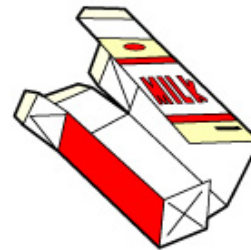
1. カン・ビン

市内約430カ所にリサイクルボックスを設置



2. 牛乳パック

市内の公共施設等に
回収ボックスを設置



3. 小型充電式電池

市役所生活環境グループ窓口で回収



4. 古紙・段ボール・雑がみ・古布

自治会・こども会などが集団回収を実施



ごみの分別

その他

下記のは法律で処分の方法が決められています。

1. 家電4品目

エアコン
テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)
冷蔵庫・冷凍庫
洗濯機・衣類乾燥機



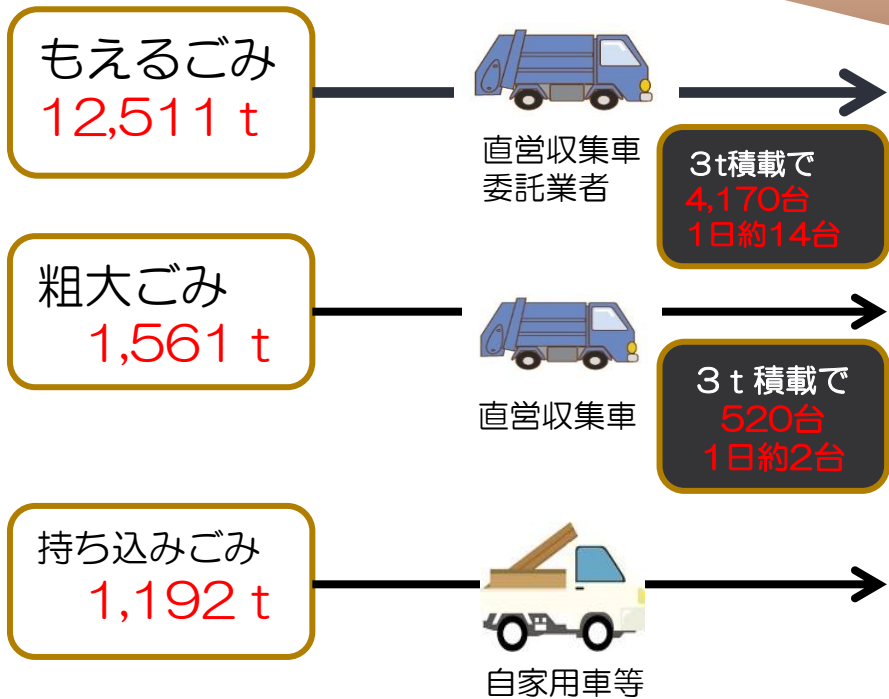
- ①購入した販売店
買替をした販売店で引取
- ②家電製品協会の指定工場へ持込
(市役所へ収集依頼も可能)

2. パソコン



- ①製造メーカーによる回収
- ②国の認定事業者による回収

もえるごみと粗大ごみの行先



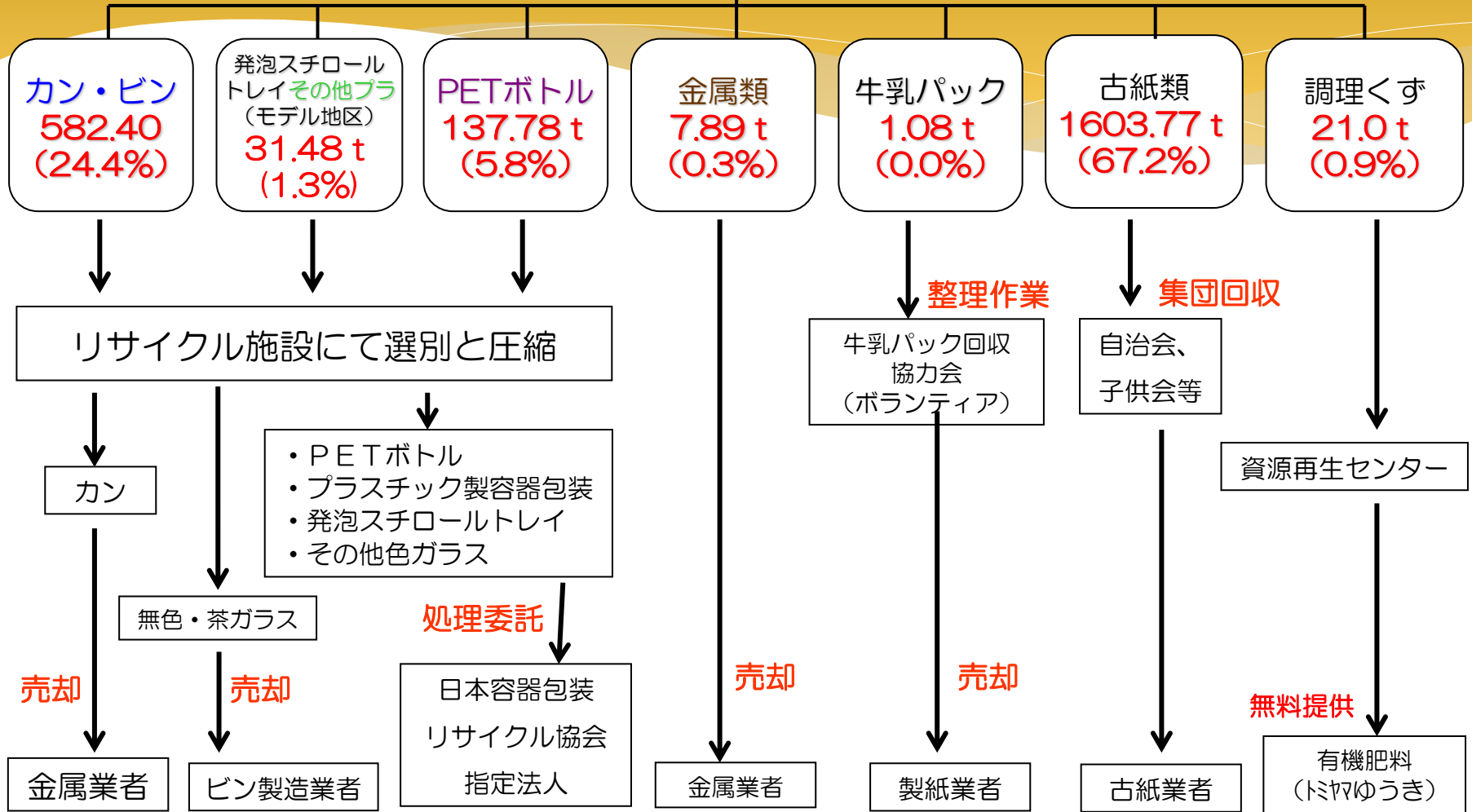
南河内環境事業組合第1清掃工場
場所：富田林市甘南備

(焼却灰)

大阪湾広域臨海環境整備センター（大阪湾フェニックス）
泉大津沖処分場

資源ごみの行方

資源ごみ回収量
2,385.29 t



時代は「3R」から「4R」へ

天然資源の投入

化石燃料等の
天然資源の保全

生産
(製造、流通)

①発生抑制
Reduce リデュース

③再生利用
Recycle リサイクル

処理
(リサイクル、焼却等)

循環型社会

消費・使用

④熱回収

最終処分
(埋立)

- ①REDUCE (ごみをつくらない)
- ②REUSE (繰り返し使う)
- ③RECYCLE (資源として再生利用)

みなさんも自
分にあった
4つめの
「R」
を見つけてく
ださい！！

⑤適正処理

廃棄

②再使用
Reuse リユース

4つめの「R」

- ・ REFUSE (レジ袋等を断る)
- ・ REPAIR (修理して使う)
- ・ RENTAL (借りる)



ごみ減量の工夫

★不要なものを買わない

- 買う前に本当に必要なのか考える

★分別を徹底する

- 識別マークを確認して、きちんと分別する

★過剰包装を断る

- シャンプーなどは詰め替え用を利用し、簡易包装に協力する。

★買い物袋を持参する

- マイバッグを持参して、レジ袋は使わない

★生ごみは水切りをする

- ごみ袋に入れる前にしっかり水切りして減量する。



福井県のホームページより

カン・ビンの回収方法について

○リサイクルボックスでの拠点回収

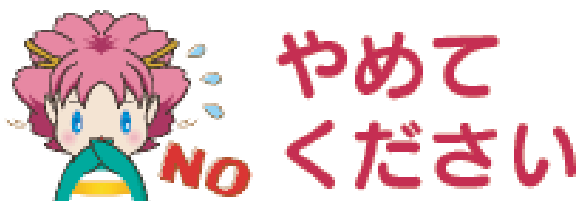


- 市内の約430カ所に設置
 - 週に1回の定期回収
排出多量箇所は週に2回
(1月1日~3日は収集の休業期間)
- 月2回から変更



利点：「いつでも好きなタイミングで
カン・ビンを捨てられる」

リサイクルボックスの誤った利用（事例紹介）



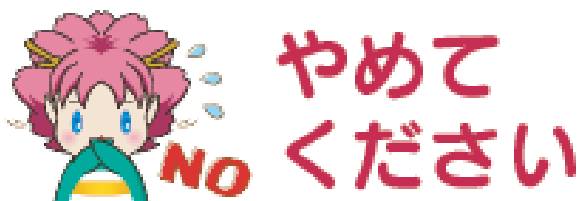
× 一度に大量に投入する

一度に大量に投入するとリサイクルボックスが溢れる原因に。

× ボックスの外に置く

中身がいっぱいの場合は持ち帰り、日を改めての排出を。

リサイクルボックスの誤った利用（事例紹介）



× 袋をリサイクルボックスにくくりつける



- 景観が悪くなる
- 収集作業の妨げになる
- 道路等に飛散し、
周辺住民の迷惑になる。

リサイクルボックスの誤った利用（事例紹介）



やめて
ください

×生ごみ等、カンビン以外のものを入れる

回収の大きな妨げに。不法投棄となるケースも。

×大きな音を立てて入れる。（特に夜間）

特に住宅地や夜間における排出がトラブルに。

リサイクルボックスの正しい利用法



正しい 投入方法

- ①中身をきれいに洗う
- ②カン・ビンのみをいれる
- ③投入時、袋や箱から出す
- ④深夜早朝の投入をなるべく避ける。
- ⑤少量ずつ小分けに入れる
- ⑥静かに入れる
- ⑦袋はくくらず持ち帰る

周知啓発にご協力をよろしく申し上げます。